

2021年7月15日
 ピジョン株式会社

食品ロス削減の取り組みとして ベビー向け食品の賞味期限を「年月」表示に変更

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：北澤 憲政）は、食品ロス削減の取り組みとして、ベビーフード、ベビー飲料、ベビーおやつなどのベビー向け食品合計 143 品目のうち 130 品目の賞味期限を、「年月日」から「年月」表示へ、2021 年 7 月生産分より順次変更します。



2015 年 9 月、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」目標 12 において、2030 年までに世界全体の一人当たりの食品の廃棄を半減させることが盛り込まれました。また日本においても 2019 年 10 月に、食品ロスの削減を総合的に推進することを目的とした「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されました。

これらの背景から、当社では改めて賞味期間の検証を行い、ベビー向け食品において賞味期限を「年月日」表示から「年月」表示へと変更していきます。本取り組みにより、返品や廃棄の削減を図ることはもちろん、流通から店頭までのオペレーションの効率化にも寄与していきます。

当社は赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にするため、今後も事業活動を行うすべての国・地域において、環境負荷を減らすとともに、赤ちゃんとお母さんを取り巻く社会課題の解決をすることで、企業としても持続的な成長を目指していきます。

Celebrate babies the way they are

1. 年月表示の対象商品

ベビー向け食品（ベビーフード、ベビー飲料、ベビーおやつなど）143品目中130品目

※2020年8月発売当初より「年月」表示の「赤ちゃんのやわらかパックごはん」の「7ヵ月頃～」および「9ヵ月頃～」の2品目も130品目に含む。

2. 年月表示の開始時期

2021年7月生産分より順次

3. 関連するSDGs



【参考】ピジョンの目指すサステナビリティ

Pigeon Sustainable Vision "Celebrate Babies with All"

<https://www.pigeon.co.jp/sustainability/>